

株主各位

第 24 期定時株主総会 事前質問への回答について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第 24 期定時株主総会開催に先立ち、ウェブサイト等にて多数のご意見、ご質問をお寄せいただきました。主なご質問について、下記のとおり回答申し上げます。

今後とも、弊社グループへの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

質問①	取締役候補者の選定について
回答	■ 取締役候補者の選定にあたっては、指名委員会において、取締役会全体として備えるべきスキル等を明確化し、現任の取締役の構成や在任期間等も踏まえサクセッション（後継）計画を定めたうえ、当社コーポレート・ガバナンスガイドラインに定める選任基準を充足する人材として、決定しています。 ■ 今回ご選任いただいた取締役に、取締役会全体として、〈みずほ〉のビジネスモデルを踏まえた実効性ある監督機能を発揮し、当社の持続的かつ安定的な成長を通じた企業価値向上が期待できると判断しています。併せて、多様なステークホルダーを意識した経営を推進できる体制となっています。
質問②	他社を兼職する社外取締役の当社における活動について
回答	■ 当社では、監督機能の一層の向上に向けて、実効性と効率性の両立を意識して取締役会および各委員会の運営を行っております。社外取締役の取締役会および各委員会における主な活動状況については、株主総会招集ご通知をご参照ください。 https://www.mizuho-fg.co.jp/investors/stock/meeting/pdf/callnotice_24.pdf ■ 社外取締役の活動をサポートするべく、当社グループの事業・財務・組織および現場実態に関する理解を継続的に深められるよう、取締役会の議題に関する事前説明および事後フォローに加え、取締役会以外での情報共有、役職員との意見交換、拠点視察等の機会を提供しています。 ■ なお、他社での兼職等のある社外取締役においても、兼職等に起因する支障は生じておらず、適切に責任を果たしています。

質問③	政策保有株式の保有に関する考え方について
回答	■ 政策保有株式は、純資産比 20%未満を目標に削減を進めており、簿価ベースでは 2015 年 3 月末の水準に対して 2026 年 3 月末までに 1/3 程度まで削減しております。 ■ 削減にあたっては、採算性等の厳格な保有意義検証プロセスの下で、保有合理性を判断しながら進めています。保有意義が認められる場合においても、発行体との対話を通じて削減に努めております。 ■ 保有株式に係る議決権行使に関しては、発行体との対話や専門部署による検証等を通じ、発行体が中長期的な企業価値の増大に繋がる意思決定を行っているか、当社グループの企業価値向上に資するかという観点も含めて総合的に判断しています。

質問④	連結範囲の判定及び開示に関する考えについて
回答	■ 連結範囲の判定は、一般に公正妥当と認められる企業会計基準に準拠して、厳格に判定を実施しており、関連する情報も、会計基準や関係法令等に従って適時適切に開示を行っております。 ■ 今後、重要事項が発生した場合には、関係法令に従い、適時適切に開示してまいります。

質問⑤	ROE の引き上げに関する取り組みについて
回答	■ 当社の ROE は、2023 年 3 月末時点は 6.1%でしたが、2026 年 3 月末時点では 11.4%まで向上し、2027 年度までの中期財務目標として掲げた水準である「10%超」を前倒しで達成しました。 ■ 今後も、事業戦略の柱である 4 領域「マスリテール」「WM&AM（ウェルスマネジメント&アセットマネジメント）」「企業成長支援」「グローバル CIB（コーポレート & インベストメントバンキング）」への注力と、これら領域を「つなぐ」ことにより、競争優位性を高める戦略を推進するとともに、商品・サービスの見直しや AI 活用等による固定的経費の最適化、アセット採算性向上等に不断に取り組むことで、ROE 向上に努め、2028 年度までの目標として「12.0%超」を目指してまいります。

質問⑥	〈みずほ〉の店舗戦略について
回答	■ 店舗は、あらゆるお客さまに安心感を提供する重要なチャネルと位置付けております。 ■ 係る中、最適な店舗ネットワークを維持するため、ブランチインブランチの解消を含め、多様な出店・移転方法を検討してまいります。

質問⑦	〈みずほ〉のデジタルチャネル戦略について
回答	■ 〈みずほ〉は、店舗・リモート・デジタルを組み合わせ、お客さまに便利で安心してご利用いただけるサービス提供に取り組んでいます。 ■ スマホや Web 等の技術が進み、デジタルチャネルでお取引を完結させたいというニーズは高まっています。そのため、日常的なお手続きはスマホや Web で完結できるようにするとともに、店頭でのお手続きも、お客さまご自身で操作できる仕組みを活用して、よりスムーズに行えるように整備しております。 ■ また、バンキングアプリは、画面の見やすさや操作のしやすさをより高めるため、改善を続けています。 ■ 今後は、お問い合わせ対応等に AI も活用し、デジタルチャネルをご利用いただくお客さまの期待を超えた利便性を提供できるように取り組んでまいります。

質問⑧	みずほプレミアムクラブについて
回答	■ みずほプレミアムクラブとは、お客さまとの長期的な関係構築を目的とした「会員制サービス」です。 ■ 預金残高およびお預かり資産が一定額を上回ることをご加入条件としておりますが（2026 年 6 月現在）、ご加入いただいたお客さまに対し、日々のお取引を便利にお使いいただける金融サービスから、暮らしを豊かに彩る非金融サービスまで、幅広くラインアップしてお届けしています。 ■ 今後とも、より多くのお客さまに付加価値の高いサービスを提供していけるよう努めてまいります。

質問⑨	健全な職場環境の確保とウェルビーイング推進について
回答	■ 〈みずほ〉では、「健全な職場環境の確保と維持に係る指針」を定め、職場を共にする人々の人権を尊重し、理解しあえる健全な職場環境を確保・維持する上で、役員および社員が認識すべき事項や遵守すべき事項を明確にしています。 ■ また社員の心身の健康は、生産性やエンゲージメントの向上に繋がり、意欲的な挑戦を促すために不可欠と認識しており、「身体的・精神的健康」と「経済的健康（ファイナンシャル・ウェルネス）」の両面からウェルビーイングを推進しています。具体的には、健康増進アプリ、ウォーキングイベント等の整備や、自律的な将来設計と資産形成の実践を後押しする学びキャンペーンや動画配信などを整備しています。 ■ 今後とも、社員一人ひとりがいきいきと働ける環境、〈みずほ〉の一員として働くことにやりがいと誇りを感じられる職場を提供し、企業価値向上と持続的成長につなげてまいります。

以上